令和６年度
東北大学大学院教育学研究科博士課程前期２年の課程
一般選抜学生募集要項（第１期試験）

教育学研究科博士課程前期２年の課程の学生を次により募集する。

１．募集専攻・コース・人員等

専攻ごとの募集人員は次のとおりである。なお、それぞれの募集人員は、第１期試験と第２期試験における一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜をすべて合わせた数である。

専　攻	コース（専門領域）	募集人員
総合教育科学	生涯教育科学コース（人間形成論／人間形成史／社会教育学／スポーツ文化論） 教育政策科学コース（教育社会学／教育行政学／比較教育学） グローバル共生教育論コース（成人教育論／国際教育開発論／学校教育論／多文化教育論） 教育情報アセスメントコース（教育評価測定論／教育情報デザイン論） 教育心理学コース（教授学習心理学／発達心理学／発達障害学） 臨床心理学コース（臨床心理学＊）	４５名

＊臨床心理学コースは、（公財）日本臨床心理士資格認定協会から大学院指定制（第１種）の指定を受けている。

２．出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1)　大学を卒業した者及び令和 6 年 3 月までに卒業見込みの者
(2)　大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和 6 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
(3)　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了見込みの者
(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了見込みの者
(5)　我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了する見込みの者
(6)　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 6 年 3 月までに授与される見込みの者
(7)　専修学校の専門課程(修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和 6 年 3 月までに修了する見込みの者
(8)　文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第５号参照)
(9)　学校教育法第 102 条第２項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本大学院においてその教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
(10)　本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 6 年 3 月末日までに 22 歳に達するもの

備考　学校教育法第 102 条第２項及び本学大学院通則第 11 条第９号に定める「大学に３年以上在学した者、

外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者又は我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの」に関する出願資格については、本年度は適用しない。

［注］出願資格(6)、(9)又は(10)によって出願しようとする者は、事前に資格審査を行うので、あらかじめ教育学部・教育学研究科教務係に照会し、本研究科の指定する書類を、令和 5 年 7 月 13 日(木)までに提出すること(郵送による場合は書留郵便とし、同日必着とする。)。資格判定の結果は、願書受付期間の約１週間前に教育学研究科長から本人あて通知する。

３．選 抜 方 法

学力試験の結果及び研究計画書、成績証明書の審査結果を総合して判定する。

(1)　学力試験は、筆答試験及び面接により行う。筆答試験は、専門科目及び外国語について行う。

ア　専門科目は、コースごとに試験を行う。

イ　外国語は、英語を課す。辞書の使用は、不可とする。

ウ　臨床心理学コースについては、筆答試験(専門科目)の成績に基づき、面接試験の受験資格者を決定する。なお、受験資格者については、9 月 13 日(水)午後 9 時頃（予定）に本研究科のウェブサイトに掲載する。(本研究科ウェブサイト　https://www.sed.tohoku.ac.jp)

(2)　学力試験は、次の日時により行う。

試　験　期　日	時　　間	試　験　科　目	備　　考
令和 5 年 9 月 13 日（水）	10:30～12:00	外　国　語	
	13:00～15:00	専　門　科　目	コースごとに、志望する専門領域に関連する問題を課す。
令和 5 年 9 月 14 日（木）	9:00～	面　　接	研究計画の内容等について、試問を行う。なお、次のコースは研究計画書の写しを面接室に持ち込むことができる。 生涯教育科学コース 教育政策科学コース グローバル共生教育論コース 教育情報アセスメントコース

４．試 験 場 所

仙台市青葉区川内 27 番 1 号　東北大学大学院教育学研究科

５．出 願 手 続

(1)インターネット出願

出願者は、オンライン出願システム The Admissions Office（以降は TAO と表記）を使って、出願期間内に出願手続を行ってください。出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

１　募集要項の確認・必要書類の取得

・本募集要項で，出願資格（１～２ページ）や出願に必要な書類（４～５ページ）等をよく確認してください。

・出願書類の「卒業（見込）証明書」，「成績証明書」等の証明書類は，事前に在籍（出身）大学等に発行を依頼してください。

２　検定料の支払い

・本募集要項５ページの指示に従い、ＡＴＭ(金融機関、コンビニエンスストア)やインターネットバンキング等をご利用のうえ、指定された銀行口座に振り込んでください。支払う際には所定の手数料がかかります（志願者負担）。

・振込後、ＡＴＭの利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のコピー等、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものを「検定料納付確認書」に貼り付け、PDF データ又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードしてください。

３　出願登録サイトで出願登録

・TAO にアクセスし、アカウント作成後、志願者の情報等の必要事項を入力してください。

https://admissions-office.net/

・証明書等のアップロードも出願登録時に行います。

・**登録後は、登録した内容は変更できません**。登録するときは、誤りのないように、確認しながら慎重に行ってください。

・一時保存の機能がありますので、確認などに有効に利用してください。

出願手続は、検定料の納入を経て、インターネット上で出願情報を登録することで完了します。

検定料納入、又はインターネット上での出願情報の登録のみだけでは出願手続が完了しませんので，注意してください。

＜出願手続に関する問い合わせ先＞

東北大学大学院教育学研究科教務係

電話　022-795-6105

E-mail　sed-kyomu@grp.tohoku.ac.jp

(2)出願書類等

所定様式は本研究科ウェブサイト（https://www.sed.tohoku.ac.jp)からダウンロードすること。

●出願登録サイトでの志願者情報の入力・登録

必要書類等		摘　　要
1	写真データ	志願者本人の写真を TAO の出願登録サイトでアップロードすること。 ＊正面向・上半身・無帽の３か月以内に撮影した写真（縦4cm×横 3cm)。メガネをかけて受験する者はメガネをかけた写真とする。 ＊アップロードできるファイルの拡張子は .png .jpeg .jpg である。ファイルサイズの上限は 20MB である。
2	成績証明書	出身大学(学部)長が作成したもの。 ＊PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードすること。 ＊複数の大学や大学院を卒業している場合、全ての成績証明書を提出してください。
3	研究計画書	所定様式に、本研究科において研究しようとする研究テーマとその研究計画について、3,000 字程度で記載して、PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードすること。 なお、参考論文（卒業論文又は研究能力を証示する論文等。)がある場合は、３点まで添付することができるので、PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードすること。
4	卒業(見込)証明書　等	卒業(見込)証明書又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の「学位授与（見込）証明書」もしくは短期大学長又は高等専門学校長が発行する「学位授与申請(予定)証明書」を PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードすること。
5	住民票(写し)	本邦に在留している外国人で入学を志願する者（在留期間が 90 日を超えない者を除く。）は、市区町村長が発行したものを PDF 又は画像データに変換し、TAO の出願登録サイトでアップロードすること。

8	検定料 30,000円を8月18日(金)までに指定金融機関に支払いの上、「検定料納付確認書」(所定用紙)を提出すること。	検定料は、ＡＴＭ（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等を利用し、下記により納入すること。 金　　額：30,000円 納入期限：8月18日(金)【納入期限厳守】 銀　　行：三菱ＵＦＪ銀行　銀行コード：０００５ 支　　店：わかたけ支店　支店コード：８０９ 預金種別：普通 口座番号：２２５９０２１ 口座名義：国立大学法人東北大学 カナ：ﾀﾞｲ)ﾄｳﾎｸﾀﾞｲｶﾞｸ ※振込依頼人名は、受験者本人のカナ氏名を登録すること。 ※振込手数料は、本人負担とすること。 ※既納の検定料は、返還しない。 国費外国人留学生で奨学金支給期間の延長手続きをする場合は検定料の納付は不要だが、「国費外国人留学生証明書」をPDF又は画像データに変換し、TAOの出願登録サイトでアップロードすること。 本学では、令和５年度に実施する入試において、令和５年度（2023年度）に発生した風水害等の災害による被災者に対する入学検定料免除の特別措置を講じるので、免除を希望する場合は、本学入試センターウェブサイトで免除対象の最新情報を確認してください。(http://www.tnc.tohoku.ac.jp/)

６．願書受付期間

令和5年8月15日(火)9時から8月21日(月)17時まで【締切厳守】

７．合格者発表

令和5年10月18日(水)18時頃の予定。

本研究科のウェブサイト（https://www.sed.tohoku.ac.jp)に合格者の受験記号番号を掲載するとともに、合格者に対して「合格通知書」をTAOにて交付します。

８．入 学 手 続

入学手続の詳細については、合格通知書を送付する際に通知する。手続日は令和6年3月4日(月)を予定している。

９．必 要 経 費

(1)入学料　　282,000円(予定額)

(2)授業料前期分　267,900円(年額535,800円)(予定額)

※　入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

※　入学料及び授業料の免除、徴収猶予等については、合格発表後に送付する入学手続に関する書類で通知する。

10. 長期履修学生制度の適用について

本研究科では、職業を有している等の事情(注 1)によって、標準修業年限である２年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了する(注 2)ことを願い出た者については、審査の上許可することがある。この制度の適用者は「長期履修学生」という。

この制度に関する照会は随時受け付けるが、適用申請方法等については、合格発表後に送付する入学手続に関する書類で通知する。

（注 1）該当者：①企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者
②出産、育児、介護等を行う必要のある者
③視覚障害、聴覚障害、肢体不自由その他の障害がある者
④その他、本研究科が適当と認める者

（注 2）在学年限は４年を超えることはできない。ただし、許可された在学年限の短縮を願い出ることはできる。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意することはしない。

11. 個人情報の取扱いについて

(1)　本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号)」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期している。

(2)　入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等)、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含む。)に利用する。

(3)　入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがある。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じる。

(4)　本大学院に出願した者は、上記の記載内容に同意したものとみなす。

12. 教育・学習データ利活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やＡＩ技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えている。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱８原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していく。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱う。

URL：https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/

◎注意事項

① 入学試験に関することは、教育学部・教育学研究科教務係に照会すること。
② いかなる事情があっても出願の取下げ及び出願書類の変更はできない。
③ 出願書類に虚偽の申告及び入学手続き時に原本確認が行えなかった場合は、合格の取り消し又は入学後であっても入学許可を取り消すことがある。
④ 出願書類は返付しない。
⑤ 合格、不合格に関する問い合わせには一切応じない。
⑥ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本研究科ウェブサイトにて周知する。
本研究科ウェブサイト https://www.sed.tohoku.ac.jp
⑦ 受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、令和 5 年 7 月 13 日(木)までに教育学部・教育学研究科教務係に照会すること。

令和 5 年 6 月

郵便番号 980-8576
仙台市青葉区川内 27 番 1 号
東北大学大学院教育学研究科
電話 022-795-6105
FAX 022-795-6110

コ ー ス 別 教 員 一 覧

［参考］

コース名	専門領域	教員名	職位	
生涯教育科学	スポーツ文化論	甲斐　健人	教授	
	人間形成史	八鍬　友広	教授	
	人間形成論	李　仁子	准教授	
	社会教育学	石井山　竜平	准教授	
	人間形成史	澤田　哲生	准教授	
	スポーツ文化論	鷲谷　洋輔	准教授	
教育政策科学	教育行政学	青木　栄一	教授	
	教育社会学	島　一則	教授	
	教育社会学	福田　亘孝	教授	
	比較教育学	井本　佳宏	准教授	
	教育行政学	後藤　武俊	准教授	
グローバル共生教育論	学校教育論	谷口　和也	准教授	
	成人教育論	松本　大	准教授	
	国際教育開発論	劉　靖	准教授	
	多文化教育論	末松　和子	教授	
	多文化教育論	髙橋　美能	准教授	
	多文化教育論	渡部　由紀	准教授	
教育情報アセスメント	教育評価測定論	有本　昌弘	教授	
	教育情報デザイン論	熊井　正之	教授	
	教育情報デザイン論	小嶋　秀樹	教授	
	教育評価測定論	柴山　直	教授	＊
	教育評価測定論	熊谷　龍一	准教授	
	教育情報デザイン論	佐藤　克美	准教授	
	教育情報デザイン論	中島　平	准教授	
	教育評価測定論	松林　優一郎	准教授	
	教育情報デザイン論	伊藤　文人	講師	
	教育情報デザイン論	倉元　直樹	教授	
	教育情報デザイン論	宮本　友弘	教授	
	教育評価測定論	佐藤　智子	准教授	
教育心理学	発達心理学	神谷　哲司	教授	
	教授学習心理学	工藤　与志文	教授	
	発達障害学	野口　和人	教授	
	発達心理学	長谷川　真里	教授	
	教授学習心理学	佐藤　誠子	准教授	
臨床心理学	臨床心理学	若島　孔文	教授	
	臨床心理学	安保　英勇	准教授	
	臨床心理学	本多　奈美	准教授	
	臨床心理学	前田　駿太	准教授	
	臨床心理学	吉田　沙蘭	准教授	

＊2024年3月にて定年退職予定のため、学生受入は行わない。